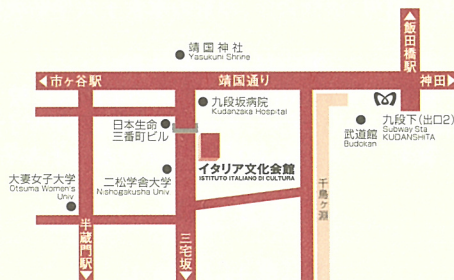


日伊女性国際会議
CONVEGNO



日本とイタリアは、少子化、伝統的な性別役割分業規範の存続、最近の政治的背景、法律整備の問題等、多くの類似点がある。この会議は、このように類似性のある、日伊両国の女性をめぐる状況についてさまざまな角度から比較分析を行なうことを目的としており、両国の文化と社会に関する一層踏み込んだ研究の出発点となるであろう。

Il convegno si propone un'analisi comparativa della condizione femminile nei due paesi, assimilabili per alcune affinità obiettive: bassa natalità, peso della tradizione nella definizione del ruolo femminile, analogie nella storia politica recente e difficoltà nell'adeguamento legislativo. L'incontro costituirà il punto di partenza per una serie di approfondimenti ulteriori sulla società e sulla cultura dei due Paesi.



イタリア文化会館

Istituto Italiano di Cultura

Tel 03-3264-6011

Fax 03-3262-0853

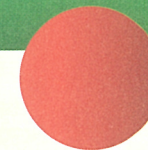
<http://www.iictokyo.esteri.it>

東京イタリア人女性協会 お茶の水女子大学 イタリア文化会館
共催

2006年11月23日~26日

日伊女性国際会議

女性と社会 日本とイタリア
DONNE E SOCIETÀ: GIAPPONE E ITALIA A CONFRONTO



Convegno internazionale

23~26 novembre 2006

organizzatori

Associazione Donne Italiane a Tokyo
Università Ochanomizu
Istituto Italiano di Cultura

イタリア文化会館

〒102-0074 東京都千代田区九段南2-1-30

Istituto Italiano di Cultura

2-1-30 Kudan Minami, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0074

映画

11月23日(木) 15:30-18:30

労働の世界における女性

映画上映会

“Mi piace lavorare”

監督：Francesca COMENCINI
邦題『ママは、負けない』2004年

女性と仕事：法律による保護の限界

ディスカッション

渥美 雅子(弁護士)

岡本 太郎(ジャーナリスト、映画評論家)

古賀 太(朝日新聞社文化事業部企画委員)

塩野 七生(作家)

Gisella DE SIMONE(労働法、ジェノヴァ大学)

Irene BIGNARDI(フィルムイタリア社長、映画評論家)

松本 侑壬子(十文字学園女子大学、映画評論家)



Associazione Donne Italiane a Tokyo

社会

11月25日(土) 10:00-17:45

日伊会議

女性と社会 — 日本とイタリア

両国の女性の状況に関する統計データの報告
羽入 佐和子(哲学、お茶の水女子大学副学長)
Anna CENERINI BOVA(東京イタリア人女性協会)

第一部 10:30-12:00

女性の生活：比較と歴史の視点から

円 より子(参議院議員)

Chiara SARACENO(家族社会学、トリノ大学教授)

石井 クンツ 昌子(家族社会学、お茶の水女子大学教授)

司会

小谷 眞男(法社会学、お茶の水女子大学助教授)

第二部 12:15-13:00

女性企業家の出会い：二人の経験の比較

Rosita MISSONI(デザイナー) 森 英恵(デザイナー)

篠塚 英子(フェミニスト経済学、お茶の水女子大学教授)

昼食 75分

第三部 14:15-15:45

女性・労働・家族

Gisella DE SIMONE(労働法、ジェノヴァ大学教授)

浅倉 むつ子(労働法、早稲田大学教授)

松浦 千譽(民法、イタリア家族法、拓殖大学教授)

榊原 富士子(弁護士)

司会

Cristina IORI(イタリア弁護士資格、東京イタリア人女性協会)

休憩 30分

第四部 16:15-17:45

総括 原田 真由美(読売新聞)

全参加者によるラウンドテーブル

文化的条件付けと選択の自由のはざまに立つ女性：

保護とエンパワーメント

司会

Chiara SARACENO(家族社会学、トリノ大学教授)

羽入佐和子(哲学、お茶の水女子大副学長)

文学

11月26日(日) 10:15-12:00

家庭内摩擦と社会的役割の中の女性のアイデンティティー
現代文学からみた女性の状況

作品『OUT』に関する議論

桐野 夏生(著者)

Elena GIANINI BELOTTI(作家)

司会

菅 聡子(近代日本文学、お茶の水女子大学助教授)

Laura TESTAVERDE(東京イタリア人女性協会)



お茶の水女子大学
Ochanomizu University